

下稲吉中学校区学校給食施設の整備について

1. 下稲吉中学校区学校給食施設の現状について

下稲吉中学校区の給食施設はいずれの施設も建築後 40 年以上が経過し老朽化が著しく、食中毒の発生や異物混入等が懸念されており、早期の改善が求められています。

2. これまでの経過について ※文教厚生委員会(R5.2.21)及び市議会全員協議会(R5.2.24)説明内容 概算工事費

自校方式	食数	施設規模	概算工事費 (工事監理含む)	合計
下稲吉小学校	700 食	320 m ² (一部既存利用)	370,000,000 円	1,720,000,000 円
下稲吉東小学校	600 食	620 m ²	600,000,000 円	
下稲吉中学校	700 食	750 m ²	750,000,000 円	

整備スケジュール

令和 6 年度に下稲吉小学校着工、次に下稲吉中学校を令和 7 年度着工して、最後に下稲吉東小学校を令和 8 年度に着工して順に整備を進め、令和 10 年 9 月に対象全校の整備完了を目指します。

対象校	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
下稲吉小学校	実施設計	9 月 工事 (12 ヶ月)	8 月			
下稲吉中学校		実施設計	9 月 工事 (17 ヶ月)	2 月		
下稲吉東小学校			実施設計	3 月 工事 (19 ヶ月)		9 月

財源について

学校給食施設の改築については国庫補助対象事業に該当し、給食室の改築で工事基準額の 3 分の 1、炊飯施設の新設で 2 分の 1 の補助を受けることができます。

※下稲吉小学校給食室補補助申請助金額: 約 36,000,000 円(給食室改築+炊飯給食施設新增築)

かすみがうら市議会 文教厚生委員会
令和 6 年 1 月 30 日 教育委員会事務局 学校教育課

3. 設計後の概算工事費 ※令和 5 年度実施設計の結果

自校方式	食数	施設規模	概算工事費 (工事監理含む)	合計
下稲吉小学校	700 食	350 m ² (一部既存利用)	580,000,000 円	2,854,200,000 円
下稲吉東小学校	600 食	620 m ²	1,029,200,000 円	
下稲吉中学校	700 食	750 m ²	1,245,000,000 円	

※下稲吉小学校については基本設計に基づく概算工事費、他 2 校については下稲吉小学校の工事費の 1 m²当たり単価(1,660,000 円)から算出しています。

4. 今後の対応

令和6年度に整備時期及び整備手法の再検討を行うとともに各給食室の質改善のため真空冷却器及びコンビオーブンの導入を進めてまいります。